

平成 18 年 12 月 22 日
内閣府（防災担当）

国際津波・地震フォーラムの開催について

この度、国連防災世界会議及びインド洋津波災害から 2 周年の節目にあたる来年 1 月、国連等と共催で神戸において標記フォーラムを開催することとなりましたのでお知らせします。

本フォーラムでは、津波・地震からの復興をテーマに、インドネシアなど被災国からの復興過程における経験、課題、将来展望についての報告を受け、国内外の防災関係機関による専門的な議論を行い、より良い復興のためのノウハウの共有を図るとともに、国連防災世界会議で採択された、今後 10 年の国際社会における防災活動の指針となる「兵庫行動枠組(HFA)」に沿った防災活動の進展について、国内外の防災関係者による情報・意見交換を行うこととしております。

記

- 1 日時：平成 19 年 1 月 15 日(月)、16 日(火)
- 2 会場：神戸国際会議場（兵庫県神戸市中央区港島中町 6-9-1）
- 3 主催：内閣府、外務省、兵庫県、アジア防災センター、IRP 事務局、国連等国際機関(UN/ISDR、UNDP、UN/OCHA、ILO、UN/Habitat、世界銀行、国際赤十字・赤新月社連盟)
- 4 参加者：250 名、参加費無料(事前の登録が必要。但し、報道関係者の登録は不要)
 - ・ 申込様式：http://www.recoveryplatform.org/jp/pdf/Forum2007_JPN.pdf
- 5 プログラム
 - 1 日目(15 日)10:30-17:30
 - ・ 開会挨拶（溝手防災担当大臣、岩屋外務副大臣、井戸兵庫県知事 他）
 - ・ クリントン国連津波特使ビデオメッセージ
 - ・ 基調講演（フレサール世界銀行交通・都市開発局長）
 - ・ 津波・地震復興報告（インド、インドネシア、パキスタン、スリランカの閣僚級）
 - ・ インド洋津波警戒体制の整備状況報告(ベルナール ユネスコ政府間海洋学委員会事務局長)
 - ・ パネルディスカッション「HFA の進捗状況と災害からのより良い復興」
(プリセーニョ ISDR 事務局長、国連関係者 他)
 - 2 日目(16 日)10:00-17:30
 - ・ 津波・地震復興報告（モルディブ、タイの局長級）
 - ・ 基調講演（デービス教授（英国クランフィールド大学））
 - ・ グループディスカッション（A：住居、B：生活、C：組織・制度）
 - ・ 全体会合
- 6 その他
 - ・ 日英同時通訳有（但し、2 日目グループディスカッションは英語のみ）
 - ・ プログラムは、必要に応じ、変更する可能性があります。
 - ・ 全ての議事について取材可能ですが、取材場所等については、会場担当者の指示に従ってください。

連絡問い合わせ先

内閣府 災害予防担当参事官付 松家、多治比、岡本
TEL 03-3593-2848 FAX 03-3581-8933